



令和2年度 深谷市立藤沢小学校  
**学校教育目標・学校経営方針**  
めざす学校



**家庭や地域に信頼され、児童と職員が元気に伸びゆく学校**

1 学校教育目標

- ・ **なかよく** (徳)    ・ **かしこく** (知)    ・ **たくましく** (体)

○ **なかよく**

・心のこもった挨拶や言葉遣いを身に付け、互いに助け合い、協力し合いながら、楽しく遊び、真剣に学べる児童を育成する。

\*すすんであいさつする    \*心のこもったことばをつかう

○ **かしこく**

・学習規律と生活規律を身に付け、主体的に学び、地域社会で活躍できる児童を育成する。

\*毎日勉強する    \*脱いだくつをそろえる

○ **たくましく**

・基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康であり、粘り強く努力できる児童を育成する。

\*夢に向かって努力する    \*たくさん挑戦、体験する  
 (\*は深谷の子「6つの誓い」との関連)

2 学校経営方針【開校 **132**周年目 **地域に愛される、ふるさとのような学校へ**】

郷土深谷の偉人渋沢栄一翁の心を受け継ぐ教育の推進及び深谷の子「6つの誓い」の実現と連動させ、「安全・学力・人権」の保証を基盤として、児童一人一人のよさを大切に、児童の存在感が感じられる、児童を主役とした教育活動を展開する。**未曾有の国難の中でも**、本校は、地域に多くの卒業生を抱え、**家庭や地域の方々に愛される**、大切な学校、「**ふるさとのような学校**」である。

地域の思いに応えるため、教職員一人一人は、その職責を自覚し、使命感に燃えて自ら研鑽に励み、絶えず自己点検・自己評価しながら、学校教育目標の具現化へ全校で組織的に取り組む。

- (1) **共通理解・協働体制**を基盤とし、**家庭や地域に信頼される学校づくり**に努める。
- (2) **教育者としての資質の向上**を図り、**創意ある教育活動の展開**に努める。
- (3) **奉仕者としての資質の向上**を図り、**家庭や地域社会の支援**に努める。
- (4) **児童の個性**を伸ばし、**安全で楽しく**充実した学校生活を送れる**環境づくり**に努める。
- (5) **指導者としての研究と修養**を図り、**学力の向上**に努める。
- (6) **道徳教育や特別支援教育等**を通して、**豊かな人間性を育む心の教育の推進**に努める。
- (7) **家庭や地域・幼稚園や中学校との連携や交流**を通して、**地域に愛される学校づくり**に努める。



3 めざす学校のすがた (3つの保証) 【安全・学習・人権】 **未曾有の「とき」も**

○ **安全を保証できる学校** (児童が安心して通える学校)

〔危機管理意識 未然防止 初期対応〕

- ・情報を共有し、組織で対応できる雰囲気づくり

**【いのちを守る】**

○ **学習を保証できる学校** (児童が学ぶ楽しさを味わえる学校)

〔学力向上 授業改善 自己研鑽〕

- ・学力の向上を目指し、ベテランと若手が互いに学び合える雰囲気づくり

**【まなびを守る】**

○ **人権を保証できる学校** (児童が認められ、必要とされる学校)

〔道徳教育 特別支援教育 人権教育〕

- ・思いやりがあふれ、不正やいじめを許さない雰囲気づくり

**【こころを守る】**



#### 4 めざす教師のすがた（2つの指導）【プロ意識とサービス精神】

##### ○教えるプロ意識

- ・だれにでも分かりやすく、学びやすい**授業力**
- ・一人一人を理解し、集団を統制する**指導力**

##### ○公共へのサービス精神

- ・家庭や地域社会を支援し、元気づける**コミュニケーション能力**
- ・課題を真摯に受け止め、**誠実に対応する人間力**



#### 5 めざす児童のすがた

### ふるさとを愛し、ともに学び、伸びゆくふじさわっ子の育成

（我らの母校郷土の光） （正しい文化築こう我ら） （伸びゆく我ら日本の力） ※校歌より抜粋

#### 具体的な児童のすがた【笑顔・努力・仲間・感謝】

- 目を見てニッコリ、笑顔で挨拶できる子（笑顔）**〔かしこく・なかよく〕
  - ・自分がどんな状況にあろうと、相手の立場を考え、笑顔で心からあいさつができる児童
- 夢や目標をもって、粘り強く努力できる子（努力）**〔かしこく・たくましく〕
  - ・将来の夢を抱いたり、身近な目標を立てたりしながら、地道な努力ができる児童
- 明るい返事で、仲良く助け合える子（仲間）**〔かしこく・なかよく〕
  - ・相手に明るく元気に応え、ともに助け合い、協力し、高め合える児童
- 感謝の気持ちで、ふるさとを愛せる子（感謝）**〔かしこく・たくましく〕
  - ・お世話になっている家族や地域、学校に感謝し、校歌を元気よく歌える児童



#### 6 地域に愛される学校づくり（1つの思い）「ふるさとのような学校」

##### ○家庭や地域との連携

- ・家庭や地域に積極的に情報を発信し、開かれた学校づくりに努める。  
〔学校運営協議会 学校応援団 等〕

##### ○幼稚園や中学校との連携

- ・4歳から15歳までの12年間のなめらかな接続と学びの連続性を視野に入れた教育活動の推進に努める。  
〔小中連携会議 幼小中交流活動 等〕

##### ○ふるさと教育の推進

- ・地域の特色を活かした教育活動を開発、充実させ、児童、家庭、地域に信頼される、大切な母校、地域に根差し、愛される「ふるさとのような学校」づくりに努める。

#### 7 学校研究課題

### 「望ましい価値判断ができる児童の育成」

— 渋沢栄一翁のこころざしを通して —

#### 【学校研究等で、本校が取り組むべき諸課題】

- **道徳教育の推進**(※ 道徳に係る授業充実・授業力向上)
- **ふるさと教育の推進**(※ 深谷の子「6つの誓い」との関連)
- **学力の向上**(※ 臨時休業に係る学力の保証)
- **カリキュラム・マネジメント**(※ 臨時休業を踏まえた教育課程の編制、実施)
- **金銭教育に係る取組充実**(※ 総合・道徳・各教科等)
- **英語・外国語活動の授業充実**(※ 新学習指導要領を踏まえた授業の充実)
- **インクルーシブ教育**(※ 特別支援学級・通級・通常学級の滑らかな連携)